

令和2（2020）年度 長岡大学シラバス

| | | | | | | | | | |
|----------------|--|-------------|----|---------|---|------|----------------------|-----|----|
| 授業科目名 科目コード | 消費者問題 1 (Consumer Affairs 1) 393127-14500 | | | | | 担当教員 | 赤塚 浩一 (アカツカ コウイチ) | | |
| 科目区分 | 専門科目 | 必修・ 選択区分 | 選択 | 単位 数 | 2 | 配当年次 | 3年次 | 開講期 | 前期 |
| 科目特性 | 協同学修型 AL / 資格対応科目 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| ① 授業のねらい・概要 | | | | | | | | | |
| <p>消費者問題は、商品購入・使用の場でのみ発生する特殊な問題から、インターネットを通して生活のあらゆる場面で生じ得る、より広範囲かつ深刻な被害をもたらす問題へと変貌している。本講義ではインターネット前提社会における消費者問題を、リスクの高い危険な製品・サービスの具体的事例を交えて、背景となる法規制と共に学ぶ。</p> <p>本講義は消費者力検定、消費生活相談員資格試験、消費生活アドバイザー試験に対応する。</p> | | | | | | | | | |
| ② ディプロマ・ポリシーとの関連 | | | | | | | | | |
| 職業人として通用する能力/専門的知識・技能を活用する能力/コミュニケーション能力 | | | | | | | | | |
| ③ 授業の進め方・指示事項 | | | | | | | | | |
| 課題個人ワーク結果の情報共有とディスカッションを、リモート形式（Zoom チャット機能使用）で実施する。 | | | | | | | | | |
| ④ 関連科目・履修しておくべき科目 | | | | | | | | | |
| 特になし | | | | | | | | | |
| ⑤ 標準的な達成レベルの目安 | | | | | | | | | |
| <p>(i) リスクの高い危険な製品・サービスを回避できる「賢い消費者」になる。</p> <p>(ii) 詐欺まがいの売込を見抜いて断れる「賢い消費者」になる。</p> <p>(iii) 消費行動に関する家族・友人・同僚等からの相談に、的確に対応できる。</p> | | | | | | | | | |
| ⑥ テキスト（教科書） | | | | | | | | | |
| テキストは指定しない。 各回、レジュメをアップロードする。 | | | | | | | | | |
| ⑦ 参考図書・指定図書 | | | | | | | | | |
| 消費者白書 令和元年版（消費者庁ホームページから無償でダウンロード可能） | | | | | | | | | |

| ⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法 | | | | | | | | |
|------------------------------|---|------|-----|------|-------|-----------|-----|------|
| 具体的な学習到達目標 | 試験 | 小テスト | 課題 | レポート | 発表・実技 | 授業への参加・意欲 | その他 | 合計 |
| 総合評価割合 | 55% | | 15% | | | 30% | | 100% |
| (i) リスクの高い危険な製品・サービスの回避 | 20% | | 5% | | | 10% | | 35% |
| (ii) 詐欺まがいの売込を見抜いて断る | 20% | | 5% | | | 10% | | 35% |
| (iii) 消費行動相談への的確な対応 | 15% | | 5% | | | 10% | | 30% |
| フィードバックの方法 | 課題個人ワーク結果へのフィードバックを、リモート形式 (Zoom チャット機能使用) での情報共有とディスカッションにより、実施する。 | | | | | | | |

| ⑨ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等) |
|--|
| リモート形式 (Zoom チャット機能使用) での質疑応答、課題個人ワーク結果の情報共有とディスカッションを通して、講義内容の理解を深める。 |

| ⑩ 授業計画と学習課題 | | | | |
|-------------|----------------------------|----------|------------------------------|-----|
| 回数 | 授業の内容 | 持参物 | 授業外の学習課題と時間 (分) | |
| 1 | イントロダクション | アップロード資料 | 講義で説明した事例の概要調査 | 60分 |
| 2 | イントロダクション／消費者問題の基礎 | アップロード資料 | 講義で説明した事例、消費者問題の概要調査 | 60分 |
| 3 | 消費者問題の基礎 | アップロード資料 | 講義で説明した消費者問題の概要調査 | 60分 |
| 4 | 悪質商法 1 (従来型) | アップロード資料 | 講義で説明した悪質商法の被害状況のインターネットでの調査 | 60分 |
| 5 | 悪質商法 1 / 悪質商法 2 | アップロード資料 | 講義で説明した悪質商法の被害状況のインターネットでの調査 | 60分 |
| 6 | 悪質商法 2 (インターネット利用型) | アップロード資料 | 講義で説明した悪質商法の被害状況のインターネットでの調査 | 60分 |
| 7 | 消費者問題に関係する法律 1 (民法・消費者契約法) | アップロード資料 | 講義で説明した法律の詳細調査 | 60分 |
| 8 | 消費者問題に関係する法律 1 / 法律 2 | アップロード資料 | 講義で説明した法律の詳細調査 | 60分 |
| 9 | 消費者問題に関係する法律 2 (個人情報保護法) | アップロード資料 | 講義で説明した法律の詳細調査 | 60分 |

| | | | | |
|----|------------------------|----------|-------------------------------|-----|
| 10 | 衣食住（衣類・食品・住まい） | アップロード資料 | 講義で説明した法律・制度の詳細調査 | 60分 |
| 11 | 製品の安全（製造物責任法） | アップロード資料 | 講義で説明した法律・制度の詳細調査 | 60分 |
| 12 | インターネット取引 | アップロード資料 | 講義で説明した消費者問題の被害状況のインターネットでの調査 | 60分 |
| 13 | サービス（医薬品・運送・旅行・美容・ペット） | アップロード資料 | 講義で説明した消費者問題の被害状況のインターネットでの調査 | 60分 |
| 14 | 生活設計（金融商品・保険・年金） | アップロード資料 | 講義で説明した制度の詳細調査 | 60分 |
| 15 | 個人ワーク、情報共有、ディスカッション | アップロード資料 | ディスカッション内容の個人ワーク結果への反映 | 60分 |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| ⑪ アクティブラーニングについて | | | | |
| 協同学修型 AL を採用する。課題個人ワーク結果の情報共有とディスカッションを行い、検討結果を全受講者で共有する。 | | | | |

※以下は該当者のみ記載する。

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| ⑫ 実務経験のある教員による授業科目 | | | | |
| 実務経験の概要 | | | | |
| ICT企業に勤務し、経営計画・事業計画の策定、インターネットを前提にした新規ビジネスモデルの構築・運用等を担当した。新ビジネス推進に欠かせない民法・個人情報保護法等の法規制、マネジメントシステム、情報セキュリティ等の関連業務も並行して担当した。 また中小企業診断士・技術士として、県内外の中小企業の経営課題・技術課題の解決を支援してきた。 | | | | |
| 実務経験と授業科目との関連性 | | | | |
| インターネットを前提にした新たなビジネスモデルの、企画・構築から運営までの全プロセスを知る者として、消費者問題の発生原因を企業と消費者の両方の視点から説明し、回避策を両者の立場から説明することができる。 | | | | |